

札幌南高校 3年

ゆな 渡邊 結南 さん

(西当別小学校・西当別中学校卒業)



白熱のディベート大会
(中央が渡邊さん) →

←高校英語弁論大会
でも全道3位に！



今回は、昨年12月に行われた「第15回全国高校生英語ディベート大会 オンライン」に出場し、個人ディベーター賞(優秀アタックスピーカー賞)を受賞された札幌南高校3年生の渡邊結南さんにお話をお聞きしました。

自分と違うことに感動！

英語に興味を持ったきっかけは小学校低学年のころ。父の仕事の関係で、アメリカやイギリスに行ったときのことで。そこでは今まで聞いたことのない言葉が飛び交っていましたが、何を言っているか分からない不安というよりも「自分の日常と違うことって面白い！」と感動しました。小学2年から太美の英語教室に入塾。高校生になった今でもお世話になっています。

もっと英語や異文化を学ぶため、今まで計3回、ホームステイを受け入れました。それぞれ国や文化が異なりましたが、みんな英語がとても流暢で、私にとって貴重な体験となりました。今でもSNSなどを通じて、連絡を取り

合っています。世の中が落ち着いたら、ぜひ自分が海外に行って再会したいです。

英語力を磨くために

中学では英語弁論大会に出場。大勢の前で英語の長文を暗唱しました。その際、西当別中学校の英語の先生が親身になって指導してくださいました。私が質問したことに何でも答えてくれ、自信を付けさせてもらい、先生方には本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

高校に入ってから英語力を高めるため、英語部に入部。入ってみるとディベートが活動の中心で、最初は少し戸惑いもありましたが、上級生・下級生問わず、全員で一致団結して準備する過程は素晴らしく、青春を感じました。最後となった昨年の大会は、部長としてチームをまとめ、全国大会に進出。個人でも賞をとることができ、今では続けて本当に良かったと実感しています。3年生は受験のため引退となりますが、後輩たちがもっと良い結果を残せるよう、指導していきたいです。

Life is an adventure.

NHK朝の連続テレビ小説「マッサン」で日本に嫁いできたスコットランド人の主人公・エリーさんが言った「Life is an adventure(人生は冒険旅行)」という言葉が大好きです。

私は今、健康促進を目的とした公衆衛生学や人類生物学に興味があり、将来その道に進みたいと考えています。しかし、この先その夢が変わることがあるかもしれません。ただ、英語をはじめ多言語を話すことができれば、これまで自分になかった発想や、より多様な視点をもって考えることができ、自分自身の可能性を広げてくれると思います。

自分と違うということを拒まず、英語というツールを使ってコミュニケーションを取り合うことで、エリーさんが言ったその言葉のように、たった一度しかない人生の冒険をもっと楽しみたいと思います。